

桶川駅東口（南小跡地・周辺市有地）のミライを考える市民参加型ワークショップ 実施結果報告書（概要版）

1. 開催概要

桶川駅東口（南小跡地・周辺市有地）のミライを考える市民参加型ワークショップ」の開催概要は以下のとおりです。

開催日	令和7年12月13日(土曜日)、14日(日曜日)	
開催場所	桶川市役所 3階 303, 304, 305 会議室	
参加者	桶川市 八千代エンジニアリング株式会社 桶川市内在住、在勤、在学者 (13日：14名、14日：13名 合計27名＋3名※)	
	<1日目> Aグループ：4名 Bグループ：5名 Cグループ：5名	<2日目> Aグループ：4名 Bグループ：5名 Cグループ：4名
テーマ	<p>(開催日両日で同一のテーマで実施)</p> <p>①対象の計画地（南小跡地、周辺市有地）がどんな場所になれば良いか？</p> <p>②そのためにはどんな機能が必要か？</p> <div><p>案内図</p></div>	
内容	<p>10：00～10：05 開会挨拶</p> <p>10：05～10：15 事業の概要説明</p> <p>10：15～10：20 自己紹介</p> <p>10：20～10：35 個人ワーク（テーマ①について）</p> <p>10：35～11：35 グループワーク（テーマ①、②について）</p> <p>11：35～11：50 各グループ発表</p> <p>11：50～11：55 総括</p> <p>11：55～12：00 閉会挨拶</p>	

※開催日程の都合が合わなかった応募者のうち3名については、12月12日(金)に別途個人ワーク（テーマ①）を実施した。ワークショップ当日のグループワークでは、ファシリテーターが代理で上記3名の個人ワーク結果を発表した。

2. ワークショップの意見まとめ

ワークショップでの内容を踏まえ、各テーマで主に挙げられた意見を＜南小跡地＞＜周辺市有地＞＜計画地全体＞に分類して以下のとおり整理しました。

テーマ①:対象の計画地がどんな場所になれば良いか？	
南小跡地	現在のことぶき広場の景観や自然、使い方の良さを残しつつ、さらに賑わい等を求める意見が多く挙げられた。
周辺市有地	南小跡地の位置よりも駅に近い特性より、駅利用者の利便性を向上する場所やまちへの玄関口となる場所を求める意見が多く挙げられた。 また、敷地形状や隣接道路の幅員が狭いことから安全性の確保に関する意見も挙げられた。
計画地全体	南小跡地、周辺市有地に共通した意見としては、桶川駅西口（商業施設）との差別化や、多世代・市民に限らず市外から来る人も交流でき、賑わいが生まれる場所を求める意見が挙げられた。
テーマ②:テーマ①の場所等にするためにはどんな機能が必要か？	
南小跡地	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 多様な活動を創出する広場・コミュニティ機能</li><li>・ イベントや賑わいを支える設備機能</li><li>・ 子育て世帯を支える支援・医療・教育機能</li><li>・ 観光・宿泊・体験機能</li><li>・ 日常の利便性を向上させる飲食・商業機能</li><li>・ 安全と安心を守る防災・交通機能</li></ul>
周辺市有地	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 商業・宿泊機能</li><li>・ 交通・アクセス機能</li><li>・ 生活支援・公共機能</li><li>・ 安全・環境整備機能</li><li>・ 観光機能</li></ul>
計画地全体	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 広場機能</li><li>・ 安心・安全な環境</li><li>・ ソフト面（維持・管理）の仕組み</li></ul>